

2021年9月10日

## 第74回広告電通賞、決まる

—総合賞はサントリーホールディングス株式会社—

第74回広告電通賞の「総合賞」に、サントリーホールディングス株式会社を選出されました。同社は2年連続での総合賞受賞で、通算24回目となります。「フィルム広告」「ブランドエクスペリエンス」の2部門での最高賞と、「フィルム広告」「イノベティブ・アプローチ」の2部門での金賞を受賞し、広告活動全般にわたる優れた成果が評価されました。

### ■ 総合賞・サントリーホールディングス株式会社が受賞した最高賞2点



フィルム広告部門

ボス（宇宙人ジョーンズ・宇宙人からのアドバイス）



ブランドエクスペリエンス部門

伊右衛門（緑の伊右衛門）

### ■ 第74回広告電通賞の選考について

応募総数は1190作品で、応募受付から選考まで、すべてオンラインで実施されました。選考対象となったのは、2020年4月から2021年3月（ブランドエクスペリエンス部門、エリアアクティビティ部門は2020年3月から2021年3月）までに実施された広告だったことから、コロナ禍ならではの表現が多く見られると同時に、社会課題に取り組んだものも多く見られました。

選考ではまず、プリント広告、オーディオ広告、フィルム広告、OOH広告、ブランドエクスペリエンス、エリアアクティビティ、イノベティブ・アプローチの計7部門における「最高賞」「金賞」「銀賞」と、名古屋・九州・北海道3地区の「地区賞」「準地区賞」、さらに「SDGs特別賞」が選出されました。続いて、最終審査の段階で推薦があった場合にのみ審議される「特別賞」が選出されました。最後に、最高賞・金賞・銀賞の受賞結果から総合賞が選出され、入賞全59点が決定しました。受賞結果の詳細は、別紙「入賞一覧表」をご参照ください。

なお、贈賞式は休止することが決定しています。

## ■ 総合賞・最高賞・特別賞の受賞社一覧

賞名	広告主名
総合賞	サントリーホールディングス株式会社
プリント広告最高賞	大塚製薬株式会社
オーディオ広告最高賞	大塚製薬株式会社
フィルム広告最高賞	サントリーホールディングス株式会社
OOH広告最高賞	セイコーホールディングス株式会社
ブランドエクスペリエンス最高賞	サントリーホールディングス株式会社
エリアアクティビティ最高賞	株式会社岩手日報社
イノベティブ・アプローチ最高賞	ヤフー株式会社/警察庁
特別賞	株式会社藤子・F・不二雄プロ/川崎市藤子・F・不二雄ミュージアム
SDGs特別賞	貝印株式会社

## ■ 広告電通賞について

広告電通賞は、1947年（昭和22年）12月に創設された日本で最も歴史のある総合広告賞です。「広告電通賞審議会」によって運営されており、優れた広告コミュニケーションを実践した広告主を顕彰することで広告主の課題解決の道を広げ、日本の産業・経済・文化の発展に貢献することを目指しています。選考は全国の広告主、媒体社、クリエイター、有識者ら約500人から構成される選考委員により行われます。

以上

## 【インフォメーションに関する問い合わせ先】

株式会社電通 広報局 広報部  
松島、渡邊 TEL：03-6216-8041  
Email：[koho@dentsu.co.jp](mailto:koho@dentsu.co.jp)

## 【広告電通賞に関する問い合わせ先】

広告電通賞事務局 Email：[d2award@dentsu.co.jp](mailto:d2award@dentsu.co.jp)